

Feature 2

みんなで作る地域ブランド



「特産品や地域そのものをブランド化して、地域経済を活性化させようとする取り組み」＝「地域ブランド化への取り組み」が活発になってきています。

地域ブランドって何？

皆さんは「読谷村」と聞いて何をイメージしますか？おそらく「紅イモ」を思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。また「泡盛」、「もずく」、「黒糖」などは沖縄全体をイメージさせる商品として県外の方にも定着しています。

「地域ブランド」とは、「読谷といえは紅イモ」というように地域名だけでなく商品イメージで地域をイメージできるような特産品などのことをいいます。



紅イモ

地域をブランド化するとどうなるの？

私たちが商品を購入するとき、商品のことを詳しく知らなくても、

企業のイメージがよければそれだけで商品自体を信頼し、購入することがあると思います。同様に特産品なども、人気の地域産品は、それだけで買ってみたいくなることもあるでしょう。



沖縄そば

このように地域自体が評価されていると、その地域名がついているだけで商品を購入してもらえたり、本場で買ってみたい・体験してみたいという気持ちから観光に訪れてもらえたりする「波及効果」があるといわれています。地域のブランド化は、地域を活性化させる方法の一つとして全国にも盛んに取り組まれています。

私たちが地域ブランドを育てる

地域ブランドは企業や行政だけではつくれません。どんなにいい商品やサービスがあっても、その地域の人々に愛され、使われていなければ、周りの人たちも高く評価しないでしょう。

生産者がこだわりを持ってその地域らしい商品を提供すること、地域住民がその商品や地域を愛し、誇りを持つこと、これが地域のイメージアップや地域ブランドの育成につながっていくのです。

県では、地域ブランドの作り方のマニュアルを作成するなど、県内各地で地域ブランドづくりが実践できるよう支援していきます。

県民の皆さんも地域の商品について改めて見直してみましよう。



マンゴー

お問い合わせ ● 県新産業振興課 TEL:098-866-2340 FAX:098-866-2526

Feature 3

平成19年度 沖縄県功労者表彰式

県は、11月3日、平成19年度沖縄県功労者表彰式を那覇市内のホテルで開催し、受章者の親族や関係者など多数の出席の下、各部門で功績のあった10名の方々に仲井眞知事から表彰状と功労章を贈呈しました。



県勢発展に尽くした功績をたたえる

● 地方自治部門



座喜味 彪好さん (81歳)
本土復帰の際、日米琉諮問委員会琉球政府代表補佐官を務めたほか、沖縄県副知事として、第二次沖縄振興開発計画の策定に取り組むなど県勢発展に貢献した。

● 社会福祉部門



屋宜 光子さん (83歳)
助産師として妊婦及び新生児の健康管理に努められたほか、後進の指導育成に取り組むなど、本県の医療福祉の向上に貢献した。

● 地方自治部門



島袋 宗康さん (81歳)
那覇市議会議員、沖縄県議会議員を務め、地域の発展に尽力したほか、参議院議員として国政の場において、本県の抱える諸問題の解決に取り組むなど県勢発展に貢献した。

● 社会福祉部門



比嘉 國郎さん (75歳)
多年にわたり沖縄県医師会会長等の職を歴任し、本県の医療、保健の向上に尽力したほか、沖縄県医療審議会会長を務めるなど県民福祉の向上に貢献した。

● 教育部門



津留 健二さん (74歳)
多年にわたり公教育に携わったほか、(財)沖縄県国際交流・人材育成財団理事長、沖縄県生涯学習審議会会長を務めるなど本県の人材育成及び教育の発展に貢献した。

● 産業生産部門



上原 方成さん (74歳)
沖縄県振興開発計画審議会社会資本部会長等を務め、各種社会資本整備計画等の策定に寄与したほか、技術者の育成に尽力するなど、本県の土木技術力の向上及び産業振興に貢献した。

● 文化部門



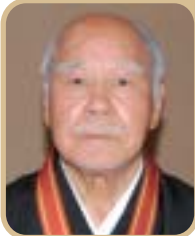
宮城 文さん (80歳)
多年にわたり沖縄伝統音楽「組踊」の研さんを積み、国指定重要無形文化財「組踊」の保持者としてその普及と後継者の育成に尽力した。

● 産業生産部門



石川 信夫さん (72歳)
長年の研究により「もろみ酢」の商品化に成功し、泡盛業界を活性化させたほか、沖縄県酒造組合連合会会長を務めるなど本県の産業振興に貢献した。

● 体育・スポーツ部門



棚原 恵教さん (80歳)
多年にわたり(財)沖縄県剣道連盟会長等を務め、剣道の普及発展に尽力したほか、海邦国体では剣道種目を総合優勝に導くなど本県体育・スポーツの振興発展に貢献した。

● 一般篤行部門



稲嶺 盛保さん (77歳)
多年にわたりハワイ・沖縄親善大使として双方の交流推進に努めるとともに、ハワイ沖縄センター建設に際して多額の寄附を行うなど本県の国際交流に貢献した。

お問い合わせ ● 県秘書課 TEL:098-866-2080 FAX:098-860-1453

